

メルマガ「運輸安全」127号

■□■□■□メルマガ「運輸安全」(R8. 2. 10__127号) □■□■□■

【運輸安全研究会(2026年3月23、24日)のご案内】

国土交通省では、運輸事業者の経営トップや安全統括管理者等を主な対象として、定期的に運輸安全シンポジウムや各種セミナー等を開催することにより、構築すべき安全管理体制や今後講ずべき施策について気づきにつながる機会を提供して参りました。

上記に加え、運輸事業者の「社会環境の変化に伴うリスク対応の深掘り」に向け、学術的な知見の応用事例情報やその展望に関する知見共有を目的とし、運輸事業者における実務者(本社安全担当者や現場管理者等)を主な対象として、安全管理に関して実務へ応用できる情報収集の機会を提供するため、今般、「運輸安全研究会」を開催いたします。

「運輸安全研究会」

全 体 日 時： 2026年3月23日(月) 13:00~3月24日(火) 17:00

場 所： 中央合同庁舎2号館1F 共用会議室2A・B(東京都千代田区霞が関2-1-2)

開 催 方 法： 対面講演 および オンライン配信によるハイブリット

対 象 者： 運輸事業者(本社安全担当者や現場管理者等)

講 演 内 容： 以下、[講演1]~[講演5] 参照

申込開始日時： 2026年2月10日(火) 13:00~3月13日(金) 17:00

申 込 方 法： 運輸安全研究会 次の専用HPより(対面:先着60名、オンライン:先着100名)

https://www.mlit.go.jp/unyuanzen/unyuanzen_research_society202603.html

2026年3月23日(月)

[講演1] 13:00~15:00

題 目：運輸安全マネジメントの今後の展開 —Safety-Iと Safety-IIとの関係において—

講 師：早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 経営システム工学科 人間生活工学研究室 教授 小松原明哲氏

[講演2] 15:30~17:00

題 目：新しい時代における疲労リスク管理 —レジスタビリティ(休む力)の重要性—

講 師：(独)労働安全衛生総合研究所 産業保健研究グループ/過労死等防止調査研究センター 上席研究員 久保智英氏

2026年3月24日(火)

[講演3] 10:00~12:00

題 目：全員参加による安全と組織の活性化 —船内向け参加型改善活動(WIB)実践例—

講 師：神奈川大学 工学部 経営工学科 教授 久宗周二氏

[講演4] 13:00～14:30

題 目：集中豪雨や落雷の観測・予測研究の最前線 一積乱雲から身をまもる技術一

講 師：(国研) 防災科学研究所 極端気象災害研究領域 水・土砂防災研究部門 上席研究員
清水慎吾氏

[講演5] 15:00～17:00

題 目：安全の先取りを目指したヒューマンファクターに関する取組み

講 師：東日本旅客鉄道(株)JR 東日本研究開発センター 安全研究所 ヒューマンファクター
ユニット 上席研究員 藤代博明氏

以 上